

第56回函数論シンポジウム

2014年1月12日(日) 1月13日(月, 祝日)

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 14号館4階401教室

住所：169-8050 新宿区西早稲田 1-6-1

本研究集会は、科学研究費 基盤研究 (A) 「複素解析幾何学の新展開」
代表・平地健吾 (東大数理) 課題番号 22244008 により開催されます。

プログラム

1月12日(日)

9:30-10:30: 小島 彰太 (立教大学) 多重平方根とポアンカレ関数族について

10:45-11:45: 田辺正晴 (東京工業大学) 組み合わせ論的 Hodge star 作用素について

13:30-14:00: 内山充 (島根大学) 直交多項式とガンマ関数の主逆関数

14:15-15:15: 田中清喜 (大阪市立大学) 調和ベルグマン空間上のテプリッツ作用素

15:30-16:30: 小野太幹 (福山大学) 測度をもつ準線形楕円型方程式の解のヘルダー連続性とその応用

16:45-17:45: 米谷文男 ささやかに思ひ巡らすことども (等角構造について)

1月13日(月)

10:00-11:00: 永野中行 (早稲田大学) 楕円積分の2変数への拡張の試み (K3局面の周期と判別式最小のヒルベルト・モジュラーの場合)

11:15-12:15: 足立真訓 (名古屋大学) 武内1完備な補集合を持つレビ平坦面について

13:30-14:30: 久本智之 (名古屋大学) ケーラー計量がなす空間の測地線とカラビ型汎関数の最小値について

世話人：相原義弘 (福島大学) 小森洋平 (早稲田大学・会場担当) 平地健吾 (東京大学)